

目 次

I. 総合研究報告

健康への関心度による集団のグルーピングと特性把握ならびに健康無関心層 への効果的な介入手法の確立	1
福田 吉治	

資料1 ナッジ理論の応用パイロット事業とポピュレーションアプローチの 類型化	13
福田 吉治、渋谷 克彦	

資料2 健康関心度尺度の開発に向けた研究	33
石川 ひろの	

資料3 行動科学を応用して健康への関心度に関連する社会的属性に配慮し て考案した職域保健プログラム「健診戦」の効果に関する研究 . . .	40
近藤 尚己	

資料4 食生活関心度尺度の開発と食生活への関心が低い者の特徴 . . .	47
林 芙美	

資料5 行動経済学を応用した体を動かす人を増やす研究	62
甲斐 裕子、金森 悟	

資料6 マルチメディアを用いる、健康関心度に応じた行動促進介入の探索に 向けた研究	78
加藤 美生	

II. 研究成果の刊行に関する一覧表	84
------------------------------	----